

# 中小企業景況調査報告書

2025年10月～12月期

---

高知県商工会連合会

# 中小企業景況調査

## [調査事項]

### 1. 調査対象

- (1)調査対象地区
- |     |         |      |      |      |
|-----|---------|------|------|------|
| 室戸市 | 香美市     | 大豊町  | 本山町  | 土佐地区 |
| いの町 | 春野      | 仁淀川町 | 中土佐町 | 津野町  |
| 梶原町 | 四万十市西土佐 | 三原村  | 大月町  |      |
- (2)調査企業数 150企業
- (3)回答企業数 141企業 (回答率：94%)

### 2. 調査対象期間

2025年10月～12月期を対象とし、調査時点は2025年11月15日とする。

### 3. 調査方法

- (1)商工会の職員による訪問面接調査
- (2)調査対象地区は市町村人口規模を勘案して行い、  
調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

### 4. 回答企業数の内訳

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	28	19.9
建 設 業	24	17
小 売 業	40	28.4
サービス業	49	34.8
合 計	141	100.0

注記 本報告書のD Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

# 1. 産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2025年10月～12月期）の状況

## [製造業]

(D I 値)

項目 \ 期	2025年 7月～ 9月	2025年10月～12月	対 前 期 比
売 上 額	6.3	7.2	0.9ポイント上昇
採 算	△ 18.8	△ 21.5	2.7ポイント下降
資 金 繰 り	△ 18.7	△ 14.3	4.4ポイント上昇

## [建設業]

(D I 値)

項目 \ 期	2025年 7月～ 9月	2025年10月～12月	対 前 期 比
完 成 工 事 額	△ 45.9	△ 12.5	33.4ポイント上昇
採 算	△ 37.5	△ 25.0	12.5ポイント上昇
資 金 繰 り	△ 8.3	△ 4.2	4.1ポイント上昇

## [小売業]

(D I 値)

項目 \ 期	2025年 7月～ 9月	2025年10月～12月	対 前 期 比
売 上 額	△ 35.7	△ 42.5	6.8ポイント下降
採 算	△ 19.5	△ 32.5	13.0ポイント下降
資 金 繰 り	△ 9.7	△ 15.3	5.6ポイント下降

## [サービス業]

(D I 値)

項目 \ 期	2025年 7月～ 9月	2025年10月～12月	対 前 期 比
売 上 額	9.8	12.2	2.4ポイント上昇
採 算	△ 14.0	△ 26.5	12.5ポイント下降
資 金 繰 り	△ 9.8	△ 12.2	2.4ポイント下降

○来期見通し(2026年 1月～ 3月期)

(D I 値)

業種 \ 区分	売 上 額 完 成 工 事 額	採 算	資 金 繰 り
製 造 業	△ 3.6	△ 10.7	△ 14.8
建 設 業	△ 20.9	△ 25.0	△ 20.8
小 売 業	△ 37.5	△ 35.0	△ 17.9
サ ー ビ ス 業	△ 12.2	△ 28.6	△ 8.2

## 2. 産 業 別 景 況

### 製造業の動向

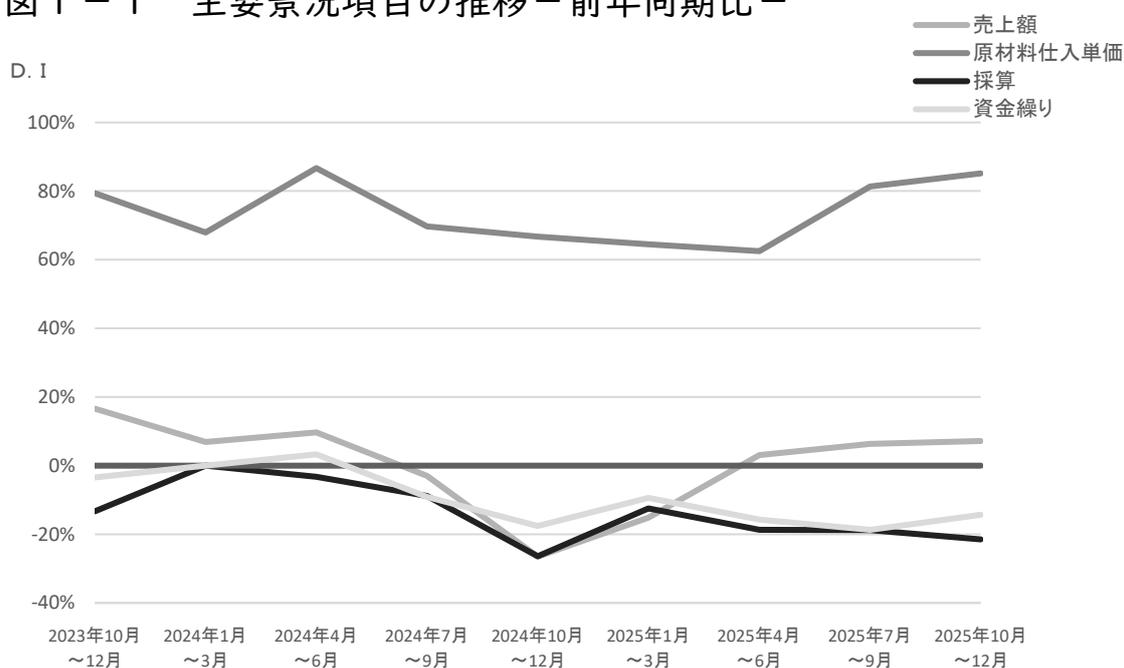
#### ○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、6.3→7.2と0.9ポイント上昇  
(同全国値は、△8.0→△6.4と1.6ポイント上昇)
- ・採算DI値は、△18.8→△21.5と2.7ポイント下降  
(同全国値は、△21.9→△20.4と1.5ポイント上昇)
- ・資金繰りDI値は、△18.7→△14.3と4.4ポイント上昇  
(同全国値は、△15.8→△14.1と1.7ポイント上昇)

今期は、売上額DIでプラス幅が拡大し、採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIでマイナス幅が縮小した。

来期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DIでマイナス幅が縮小し、資金繰りDIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図 1 - 1 主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



項目	期				
	2024年10月~12月	2025年1月~3月	2025年4月~6月	2025年7月~9月	2025年10月~12月
売上額	△ 26.5	△ 15.2	3.1	6.3	7.2
原材料仕入単価	66.7	64.5	62.5	81.3	85.2
採算	△ 26.4	△ 12.5	△ 18.7	△ 18.8	△ 21.5
資金繰り	△ 17.6	△ 9.4	△ 15.7	△ 18.7	△ 14.3

図 1 - 2 売上額の状況 - 前年同期比 -

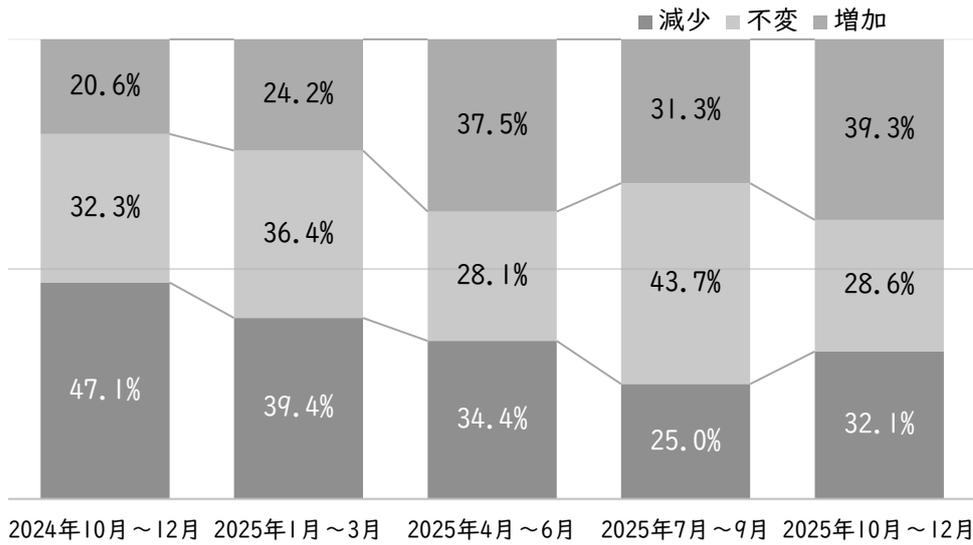


図 1 - 3 採算の状況 - 前年同期比 -

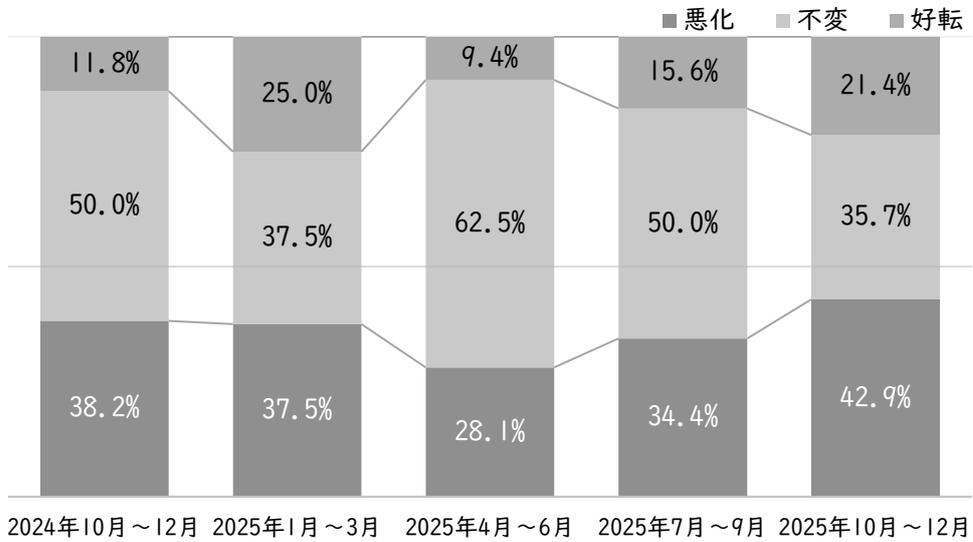
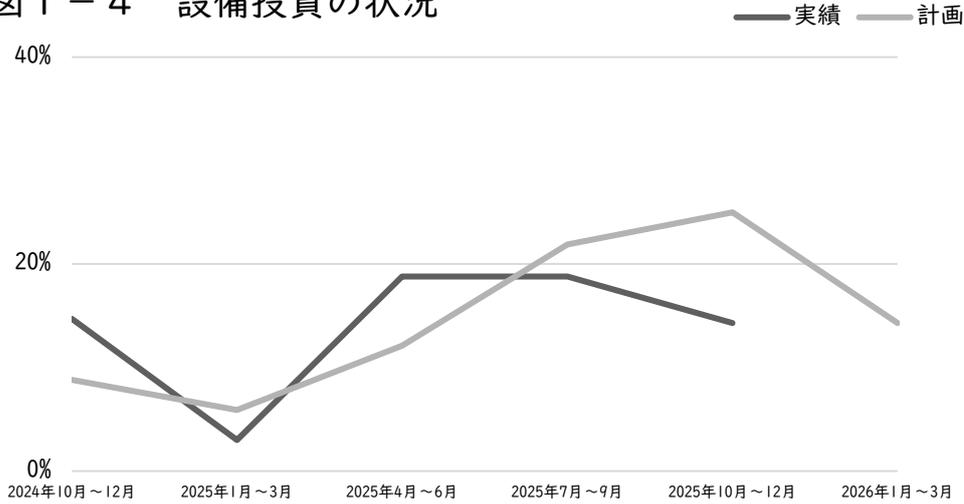


図 1-4 設備投資の状況



(計画)

図 1-5 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

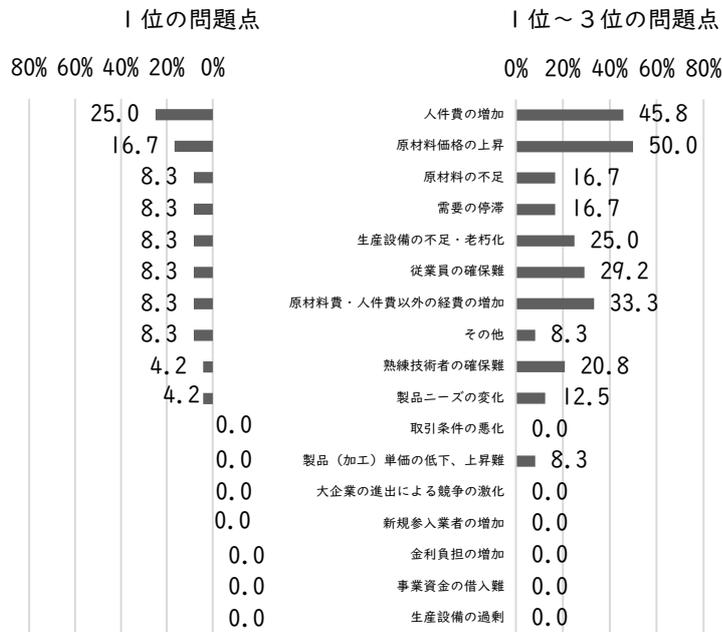


図 1-6 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

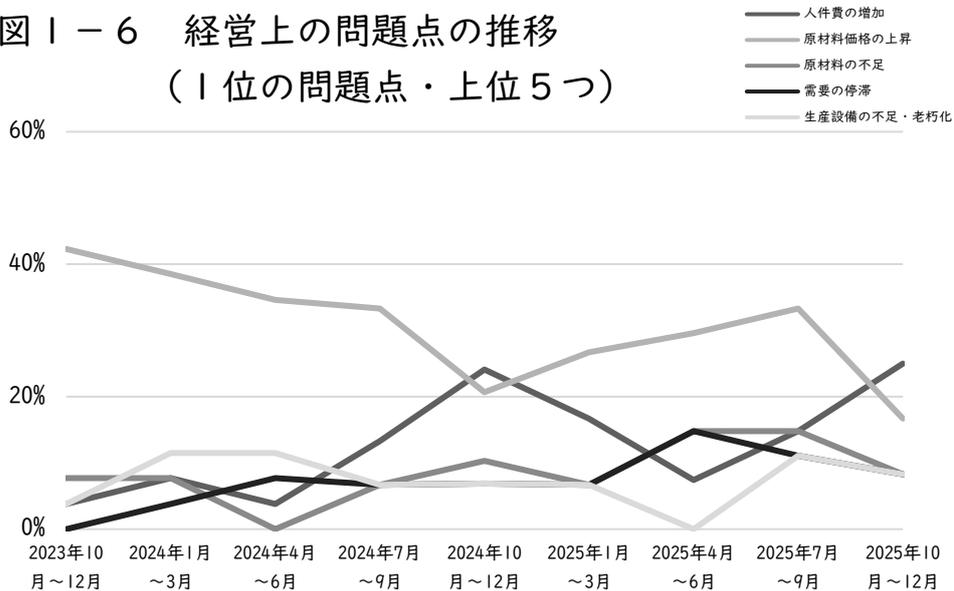


図 1-7 売上額の状況－前年同期比－

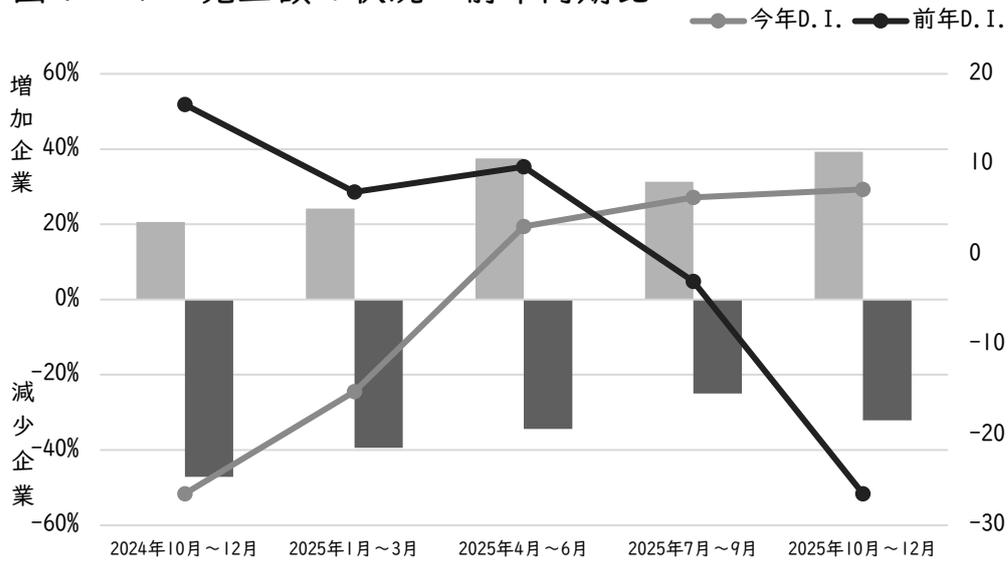
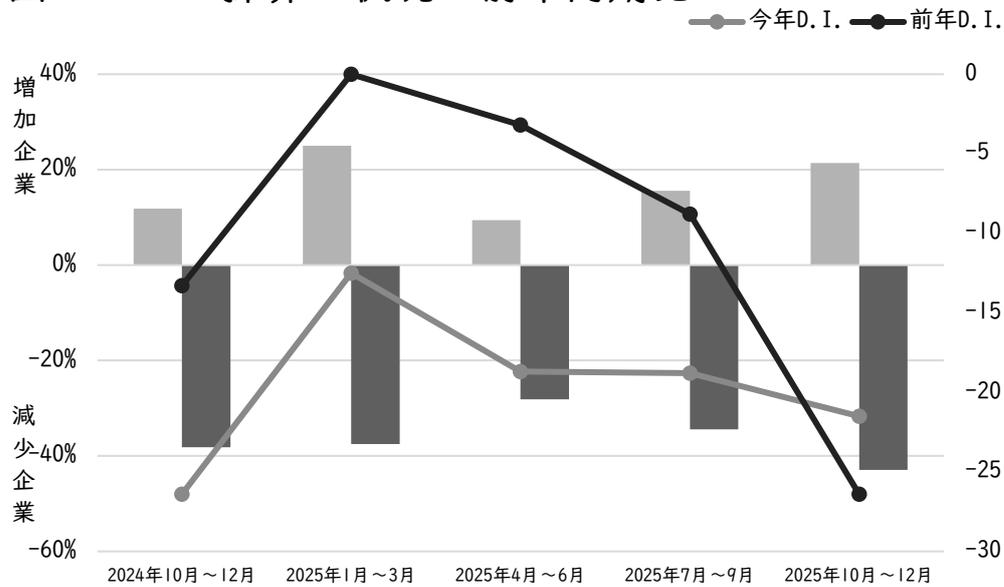


図 1-8 採算の状況－前年同期比－



## 建設業の動向

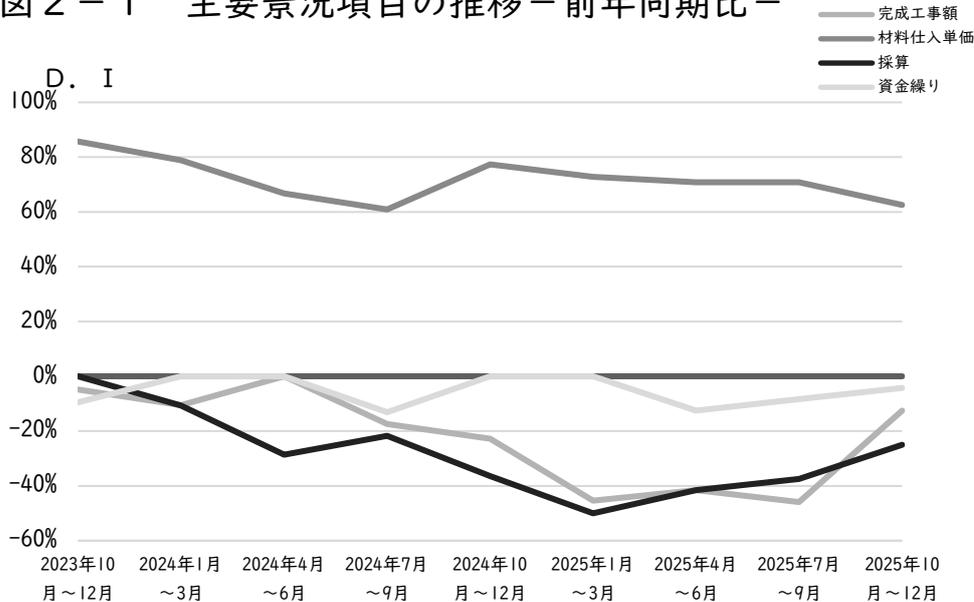
### ○主要景況項目から見た概要

- ・完成工事額DI値は、 $\Delta 45.9 \rightarrow \Delta 12.5$ と33.4ポイント上昇  
(同全国値は、 $\Delta 10.6 \rightarrow \Delta 4.6$ と6.0ポイント上昇)
- ・採算DI値は、 $\Delta 37.5 \rightarrow \Delta 25.0$ と12.5ポイント上昇  
(同全国値は、 $\Delta 21.6 \rightarrow \Delta 17.0$ と4.6ポイント上昇)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 4.2$ と4.1ポイント上昇  
(同全国値は、 $\Delta 7.4 \rightarrow \Delta 5.9$ と1.5ポイント上昇)

今期は、完成工事額DIと採算DIと資金繰りDIでマイナスが縮小した。

来期は、完成工事額DIと資金繰りDIでマイナス幅が拡大し、採算DIで動きなしが見込まれる。

図2-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月
売上額	$\Delta 22.8$	$\Delta 45.4$	$\Delta 41.6$	$\Delta 45.9$	$\Delta 12.5$
原材料仕入単価	77.3	72.8	70.8	70.8	62.5
採算	$\Delta 36.4$	$\Delta 50.0$	$\Delta 41.6$	$\Delta 37.5$	$\Delta 25.0$
資金繰り	0.0	0.0	$\Delta 12.5$	$\Delta 8.3$	$\Delta 4.2$

図 2 - 2 完成工事額の状況 - 前年同期比 -

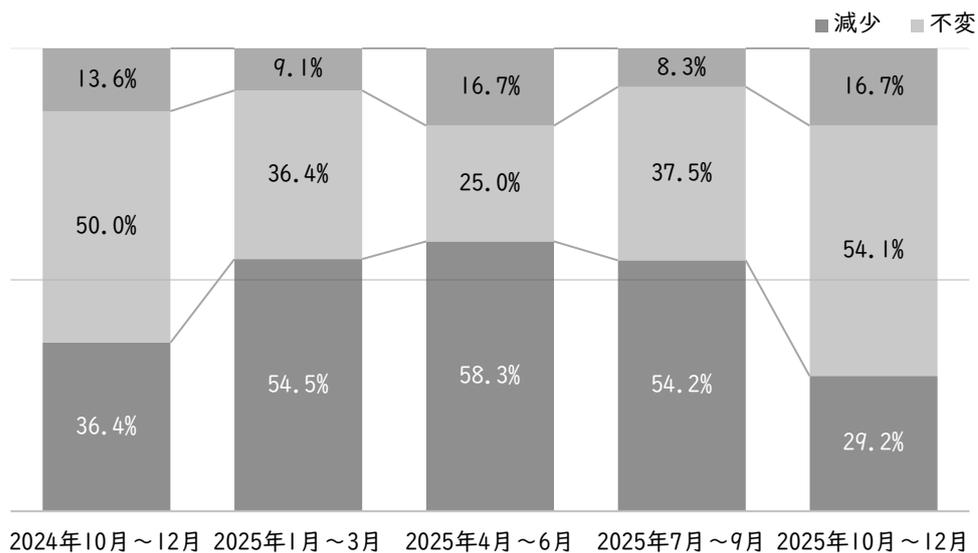


図 2 - 3 採算の状況 - 前年同期比 -

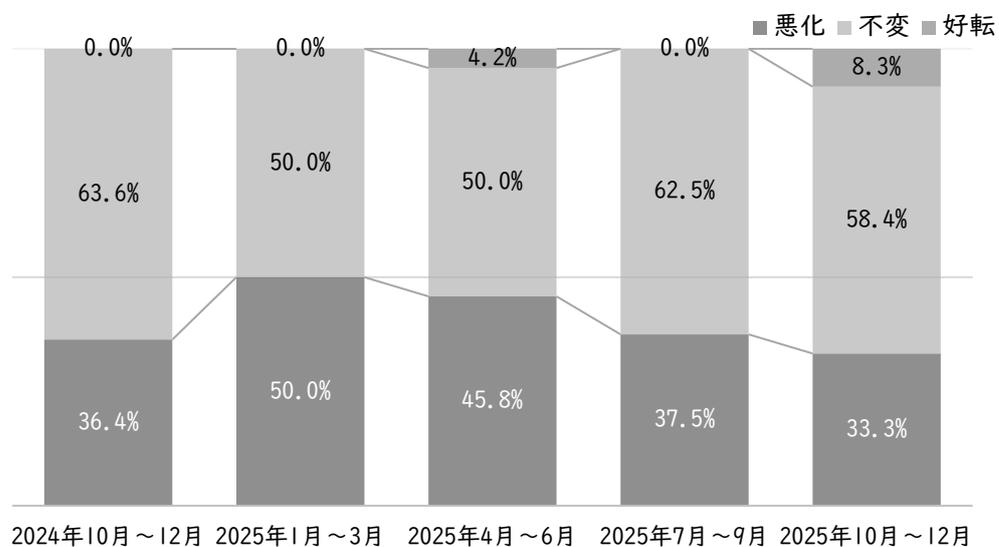
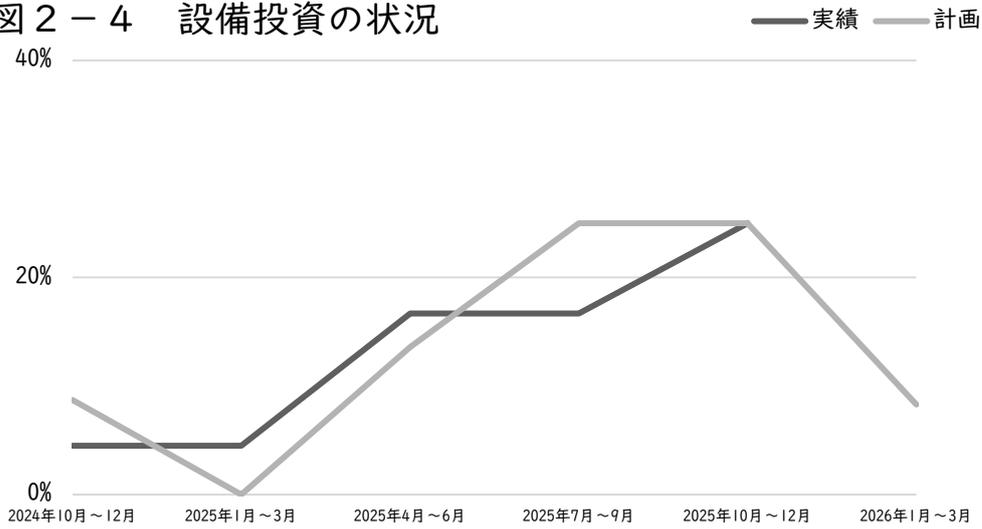


図 2 - 4 設備投資の状況



(計画)

図 2 - 5 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

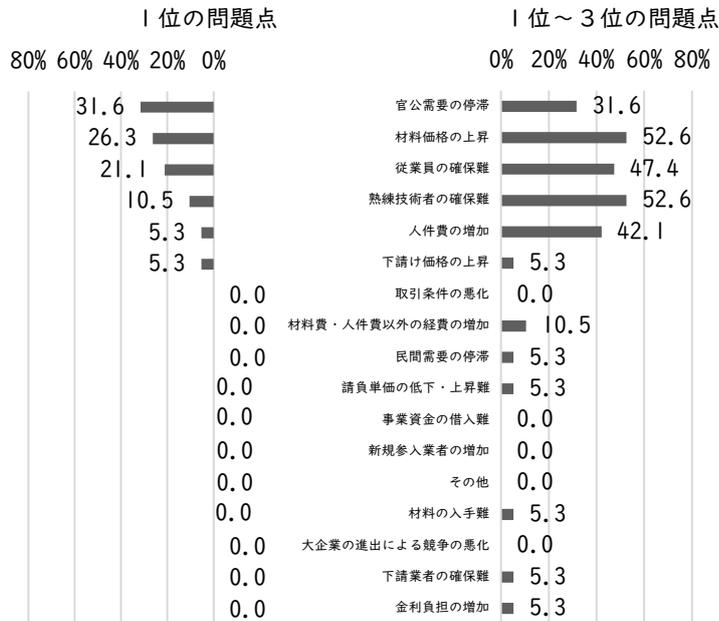


図 2 - 6 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

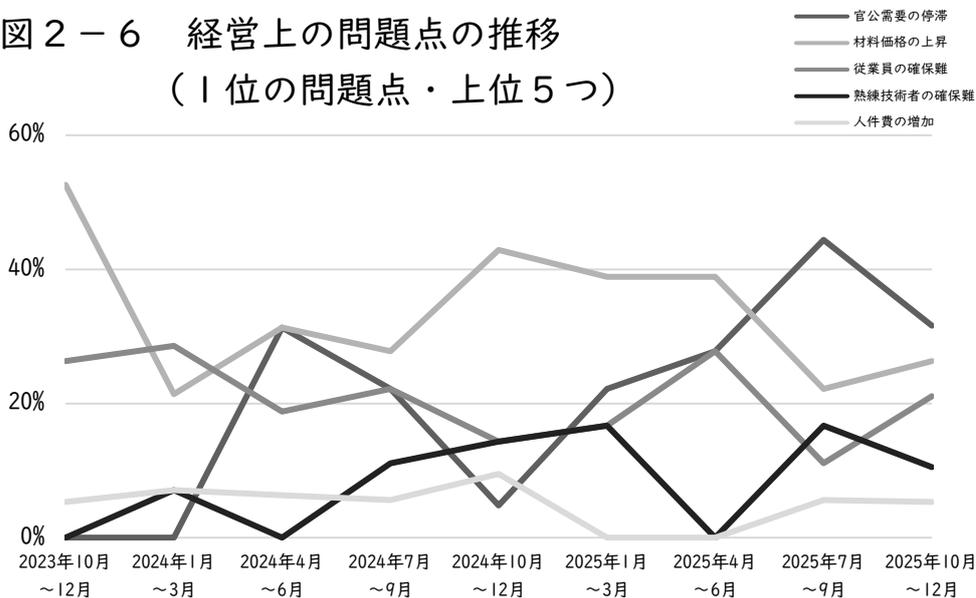


図 2 - 7 完成工事額の状況 - 前年同期比 -

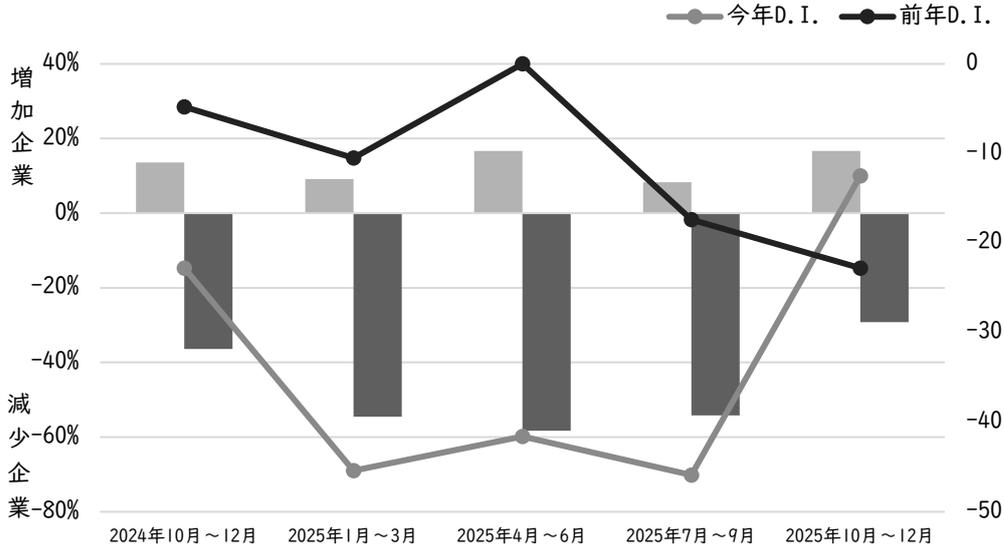
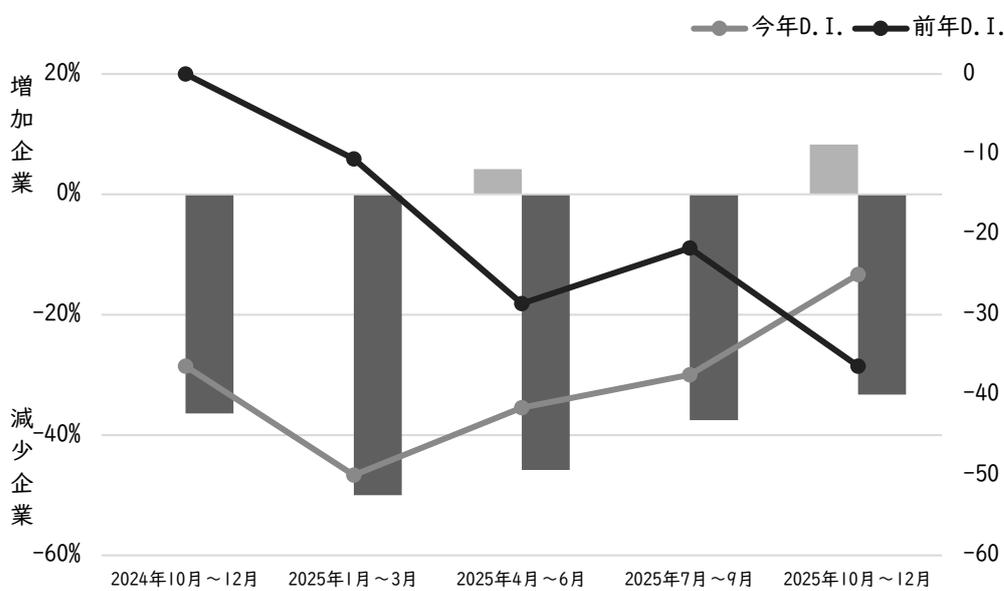


図 2 - 8 採算の状況 - 前年同期比 -



## 小売業の動向

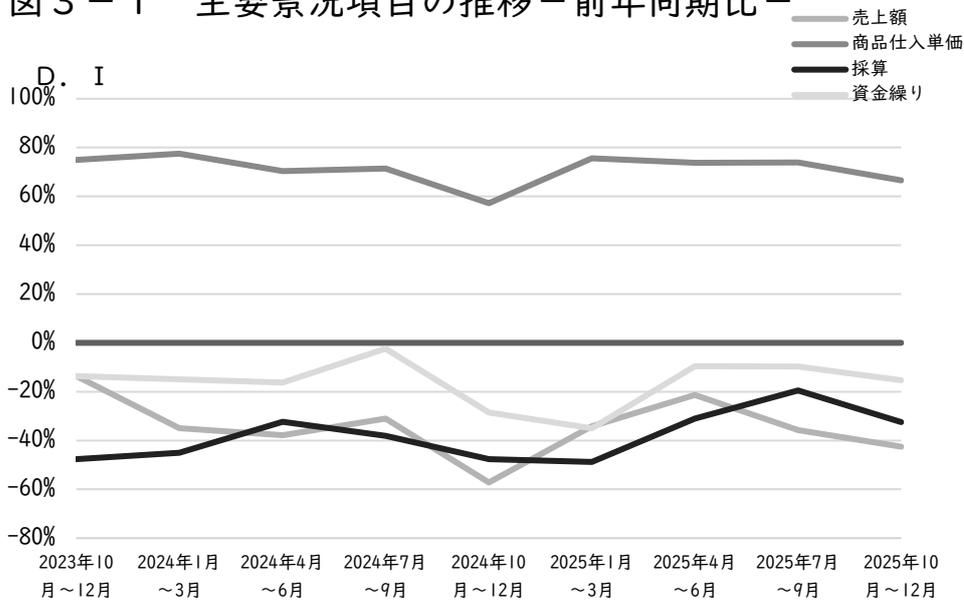
### ○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 35.7 \rightarrow \Delta 42.5$ と6.8ポイント下降  
(同全国値は、 $\Delta 17.7 \rightarrow \Delta 21.5$ と3.8ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 19.5 \rightarrow \Delta 32.5$ と13.0ポイント下降  
(同全国値は、 $\Delta 29.1 \rightarrow \Delta 32.1$ と3.0ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 9.7 \rightarrow \Delta 15.3$ と5.6ポイント下降  
(同全国値は、 $\Delta 19.8 \rightarrow \Delta 20.7$ と0.9ポイント下降)

今期は、売上額DIと採算DIと資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

来期は、売上額DIでマイナス幅が縮小し、採算DIと資金繰りDIでマイナス幅の拡大が見込まれる。

図3-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月
売上額	$\Delta 57.2$	$\Delta 34.2$	$\Delta 21.4$	$\Delta 35.7$	$\Delta 42.5$
原材料仕入単価	57.2	75.6	73.8	73.9	66.6
採算	$\Delta 47.6$	$\Delta 48.8$	$\Delta 31.0$	$\Delta 19.5$	$\Delta 32.5$
資金繰り	$\Delta 28.6$	$\Delta 35.0$	$\Delta 9.6$	$\Delta 9.7$	$\Delta 15.3$

図3-2 売上額の状況－前年同期比－

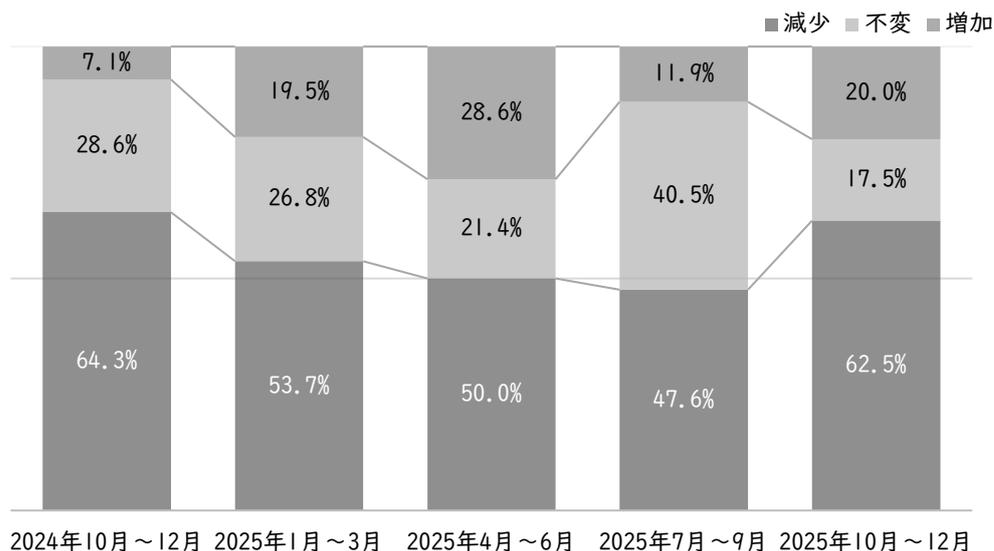


図3-3 採算の状況－前年同期比－

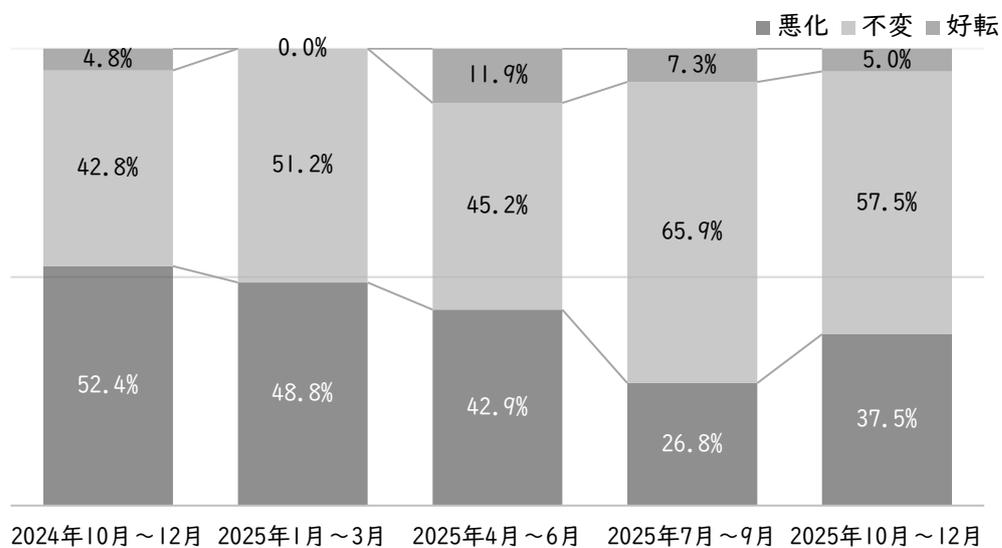
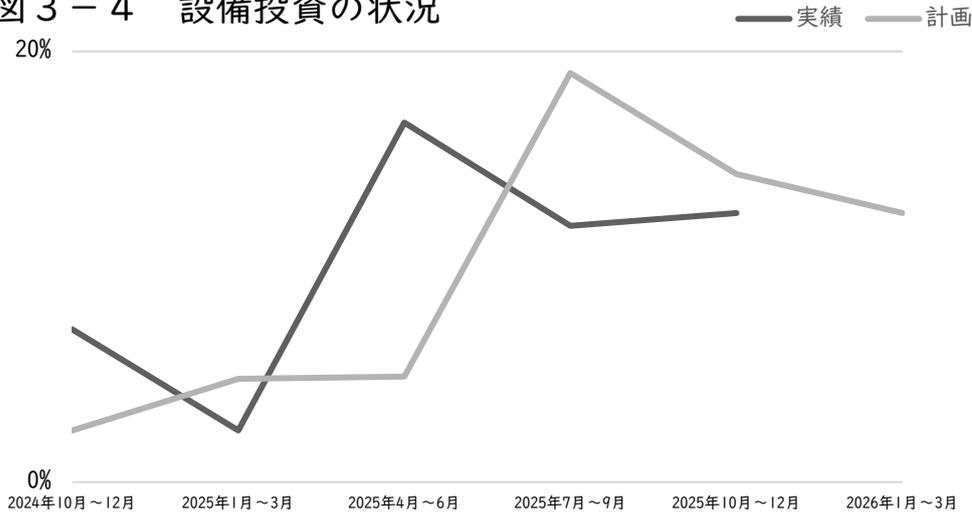


図3-4 設備投資の状況



(計画)

図3-5 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

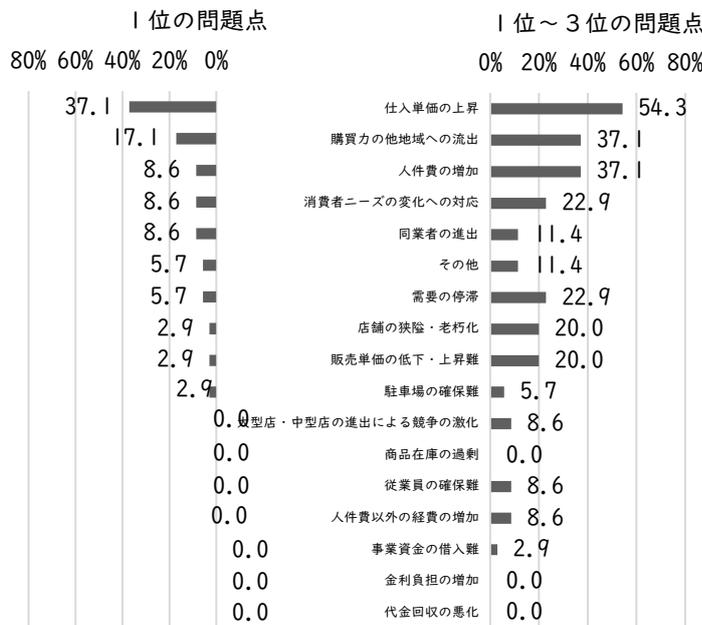


図3-6 経営上の問題点の推移

(1位の問題点・上位5つ)

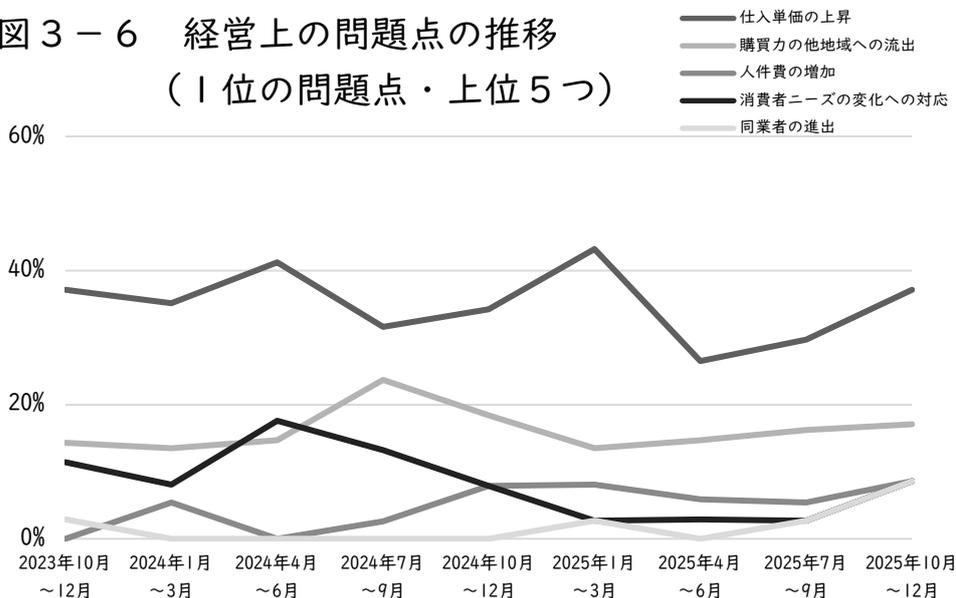


図3-7 売上額の状況－前年同期比－

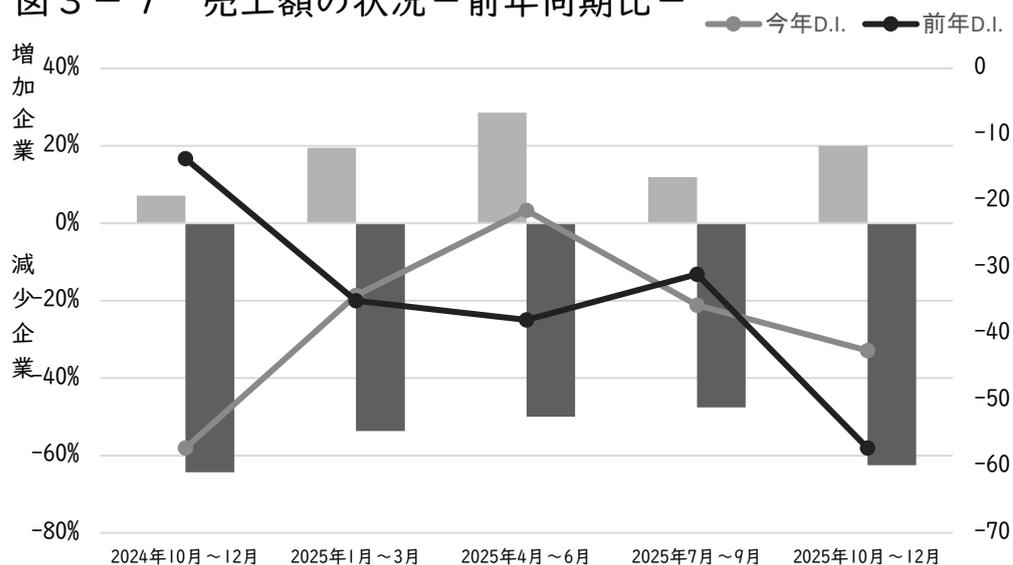
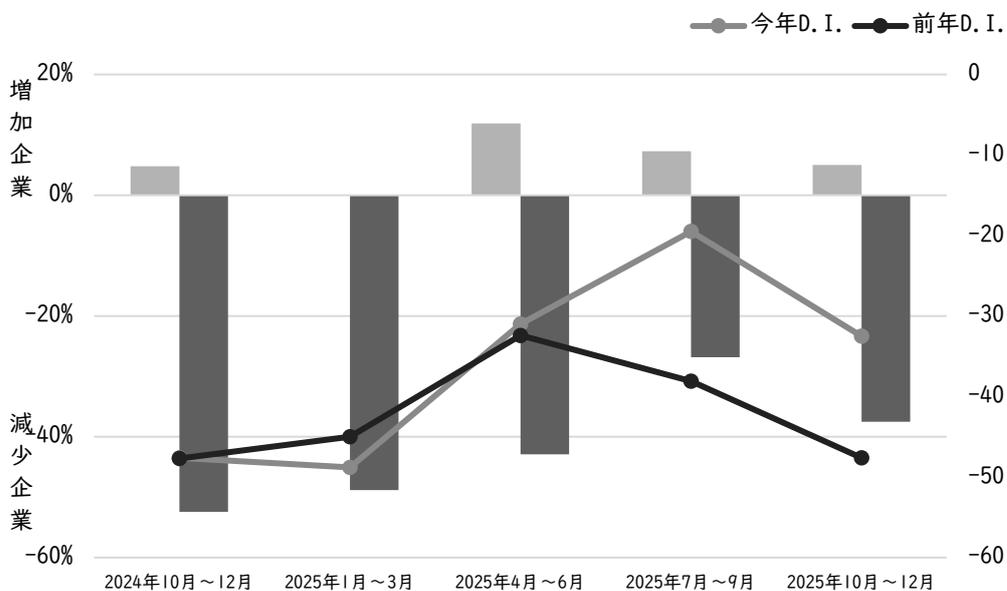


図3-8 採算の状況－前年同期比－



## サービス業の動向

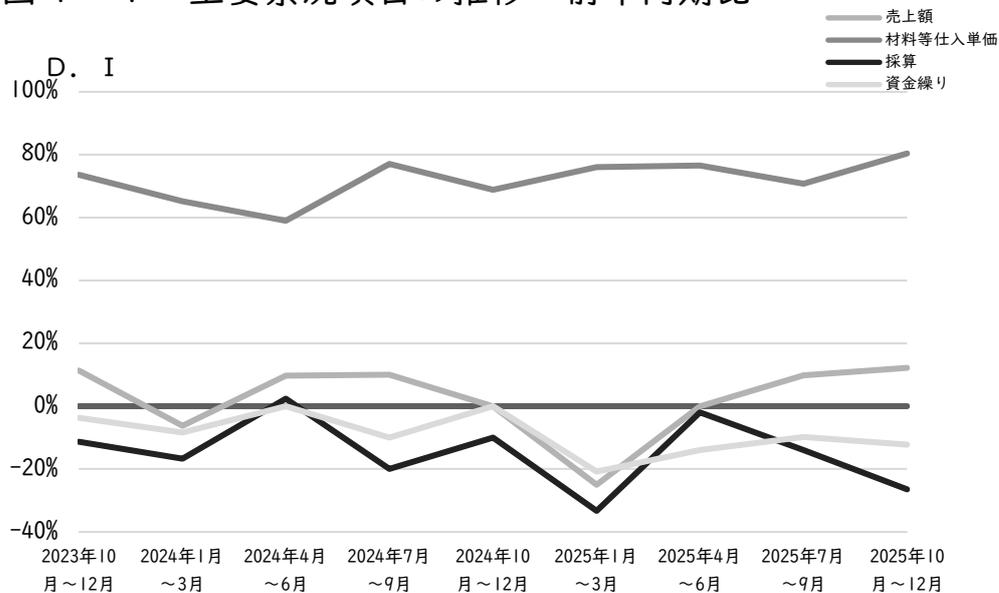
### ○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、9.8→12.2と2.4ポイント上昇  
(同全国値は、△.9→△6.4と5.5ポイント下降)
- ・採算DI値は、△14.0→△26.5と12.5ポイント下降  
(同全国値は、△20.8→△22.1と1.3ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、△9.8→△12.2と2.4ポイント下降  
(同全国値は、△10.2→△11.3と1.1ポイント下降)

今期は、売上額DIでプラス幅が拡大し、採算DIと資金繰りDIでマイナス幅が拡大した。

来期は、売上額DIがマイナスに悪化し、採算DIでマイナス幅が拡大し、資金繰りDIでマイナス幅の縮小が見込まれる。

図4-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2024年10月～12月	2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月
売上額	0.0	△ 25.0	0.0	9.8	12.2
原材料仕入単価	68.8	76.1	76.6	70.8	80.4
採算	△ 10.0	△ 33.3	△ 2.0	△ 14.0	△ 26.5
資金繰り	0.0	△ 20.8	△ 14.0	△ 9.8	△ 12.2

図 4 - 2 売上額の状況 - 前年同期比 -

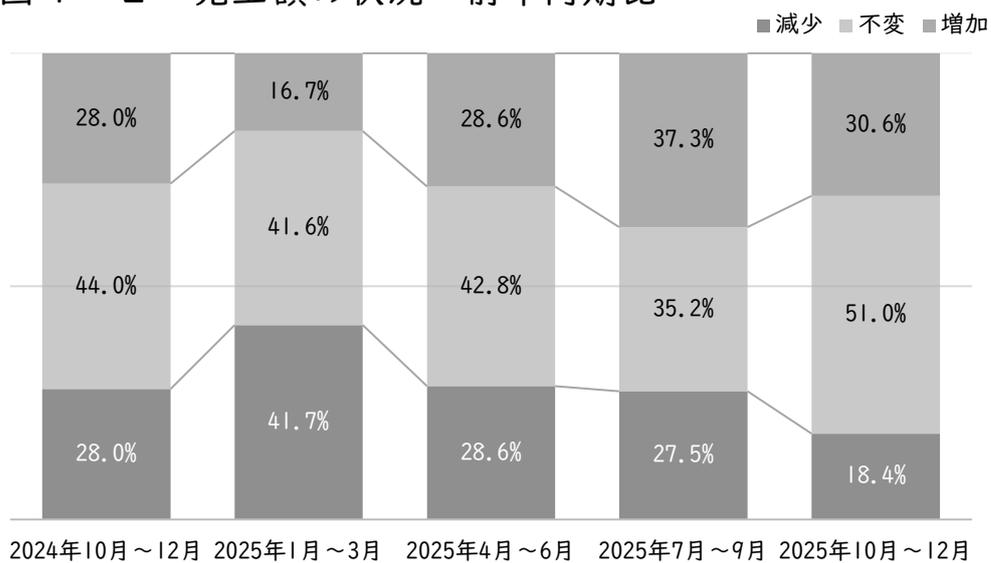


図 4 - 3 採算の状況 - 前年同期比 -

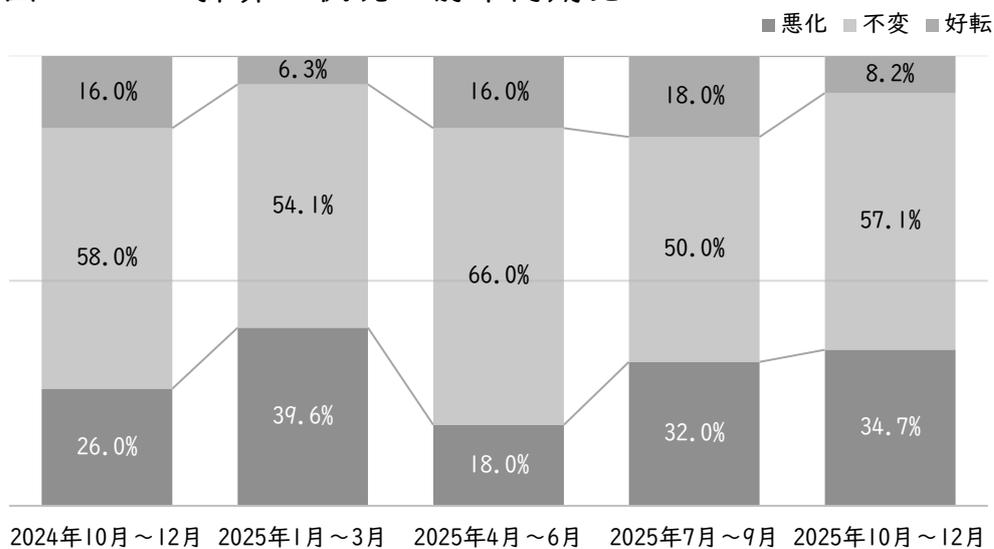


図4-4 設備投資の状況

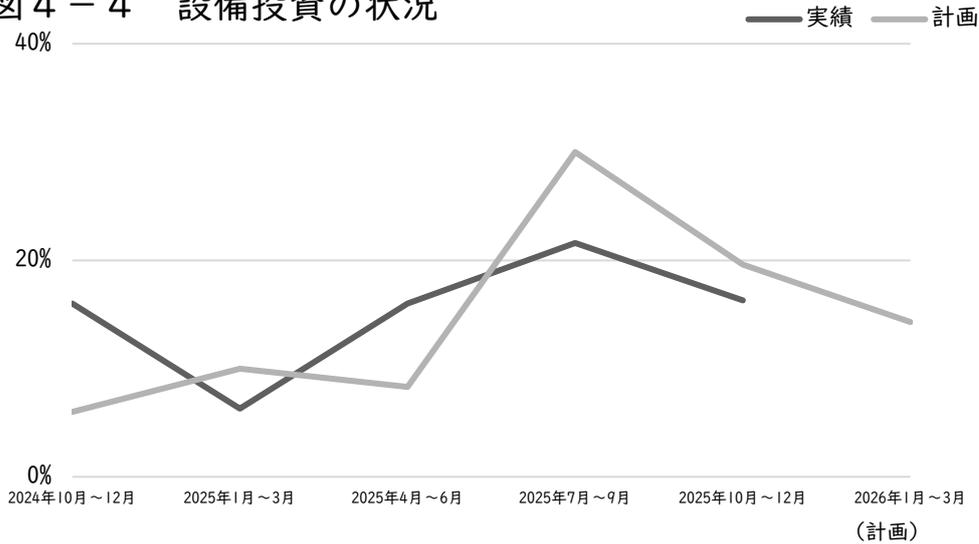


図4-5 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

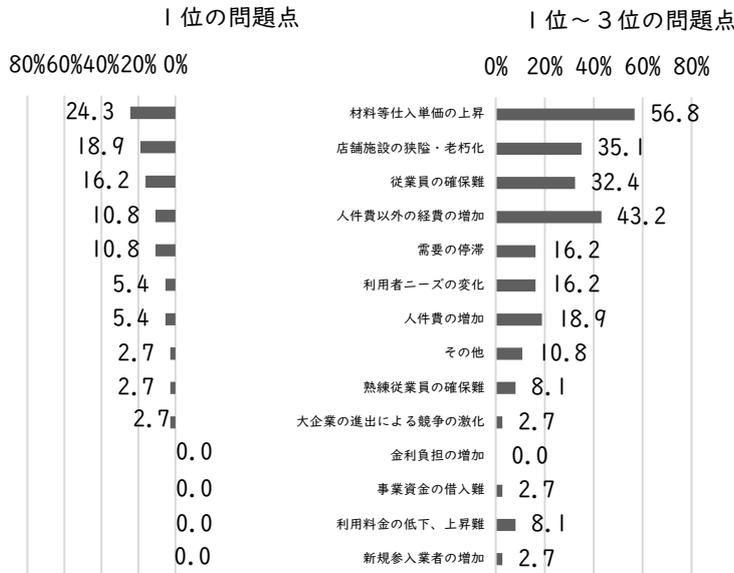


図4-6 経営上の問題点の推移（1位の問題点・上位5つ）

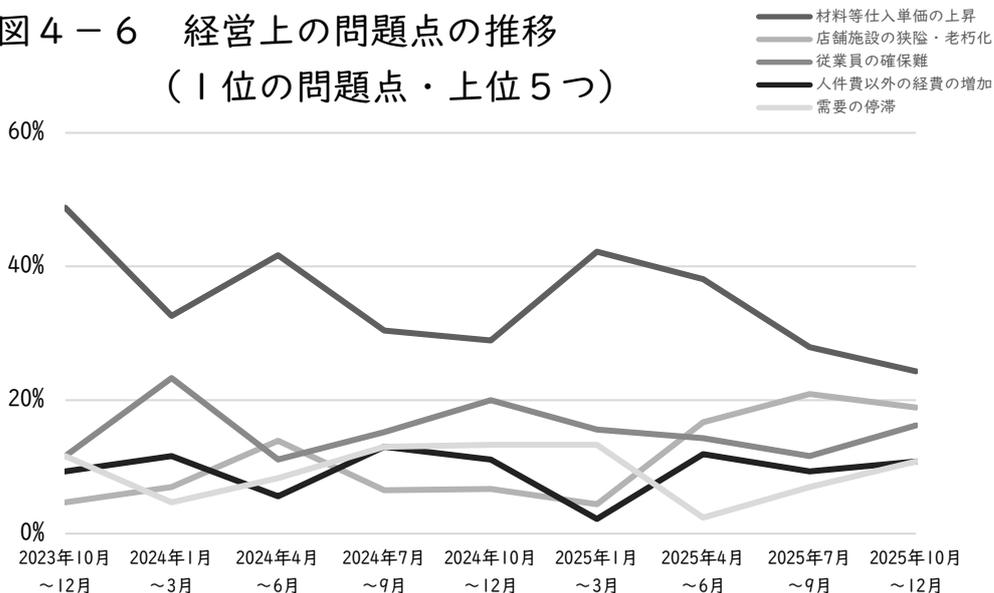


図4-7 売上額の状況－前年同期比－

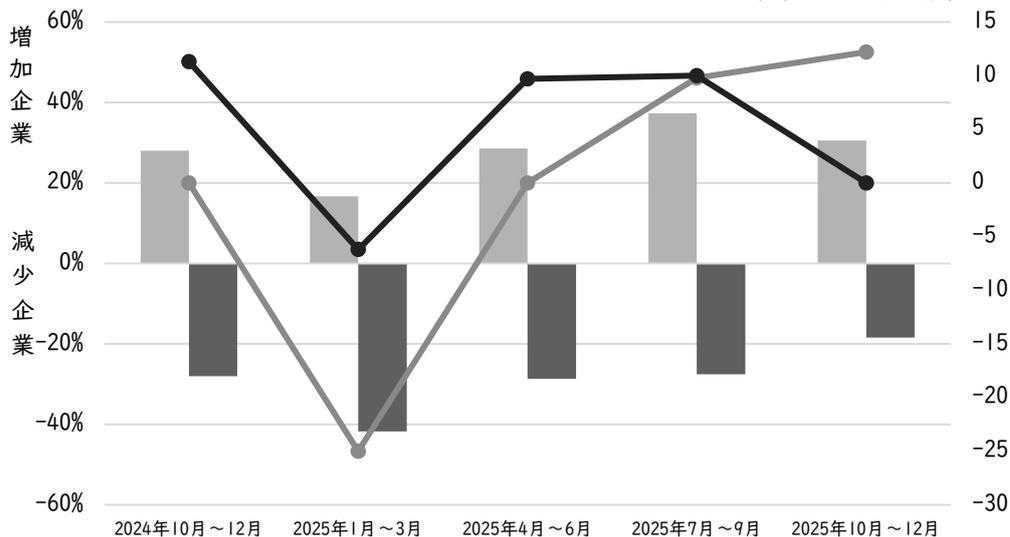
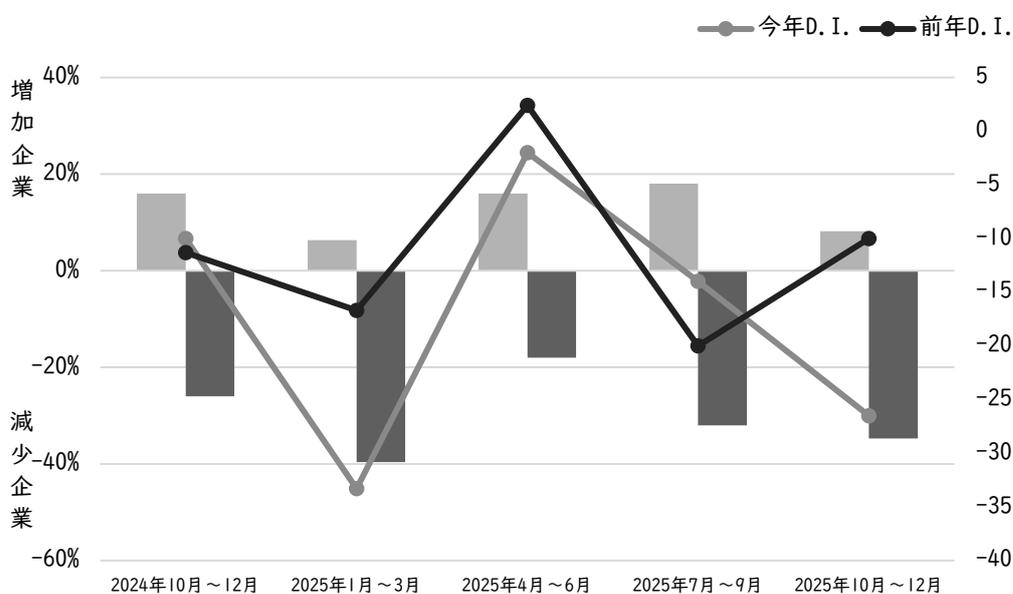
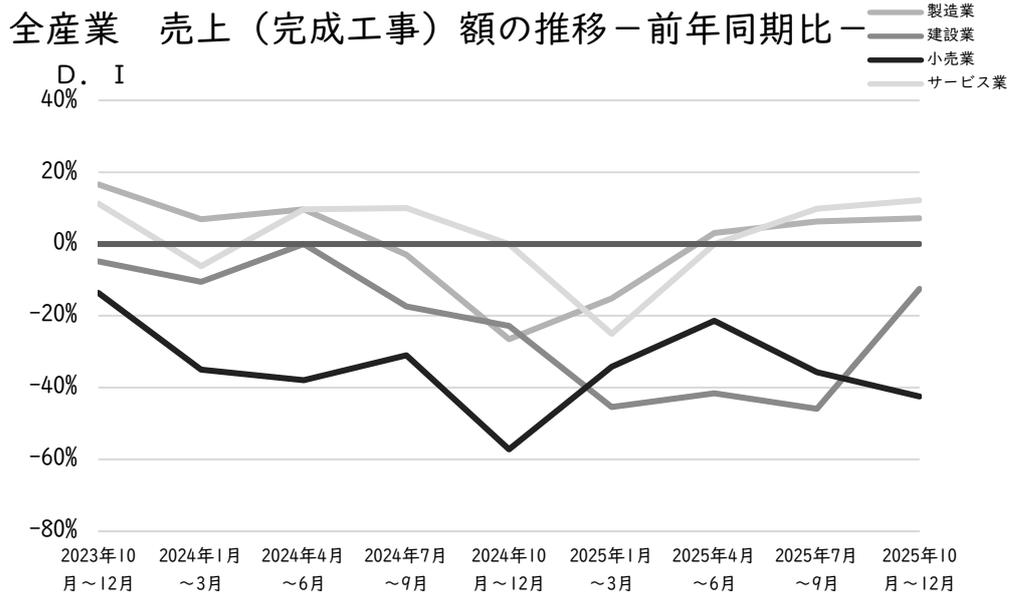


図4-8 採算の状況－前年同期比－



## 全産業の動向



## 全産業 採算の推移－前年同期比－

